



HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書付き
保証書は裏表紙に付いています。

日立空気清浄機

型式
イーピー ブイエフ アール
EP-VF500R

このたびは日立空気清浄機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。
この空気清浄機は家庭用です。
業務用や空気清浄以外の目的にはご使用にならないで
ください。

**ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、
正しくご使用ください。**

お読みになったあとは、大切に保存してください。

「安全上のご注意」→(P.8~12)をお読みいただき、
正しくお使いください。

日立家電品メンバーズクラブの My家電への製品登録をおすすめします。

ご登録いただきますと、以下のさまざまなサービスが
ご利用いただけます。

※読み取れない場合<https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/>

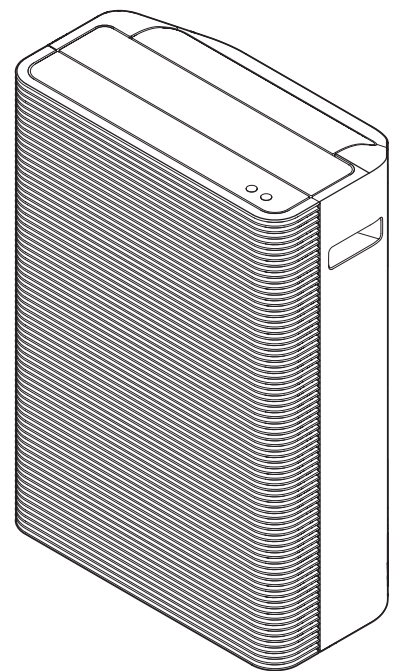
- 家電品の登録・管理
- お役立ち情報
- パーツショップ送料特典
- お知らせ



登録は
こちら

- ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。
- 「使いかた動画」のホームページ掲載は、予告なく中止する
ことがあります。

詳しくは、日立家電メンバーズクラブのホームページをご覧ください。



もくじ

ご使用の前に

各部のなまえ・付属品	4
タッチ操作部のはたらき	6
安全上のご注意	8
使用上のご注意	13
空気清浄機の脱臭性能について	13
運転前の準備	14
フィルターを本体にセットする	14
設置のしかた	16

使いかた

運転する	17
運転を始める	17
風量をお好みで切り替えたいとき	17
タッチ操作部の表示をお好みで切り替えたいとき	18
便利な使いかた	19
運転モードを選ぶ	19
PM2.5・ニオイ・タイマー表示を切り替える	20
タイマーで運転を停止させたいとき	20
キーロックを設定する	21
フラップをスイングさせる	21
フィルター寿命(お手入れ、交換目安時期)を表示する	22
フィルター表示が点滅したら	23
フィルター寿命をリセットする	23
メモリー機能・モニター・センサー・自動感知について	24
メモリー機能	24
クリーンモニター	24
ニオイセンサー	24
ダストセンサー	24
自動感知	24
照度センサー	25
センサー感度の切り替えかた	25

お手入れ・アフターサービス

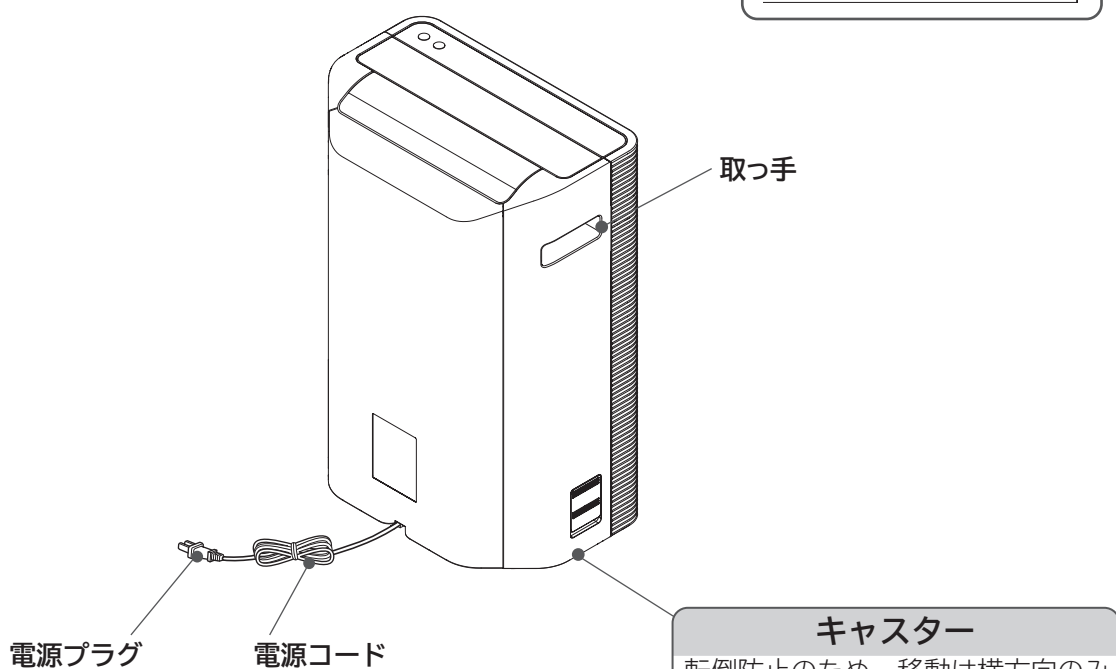
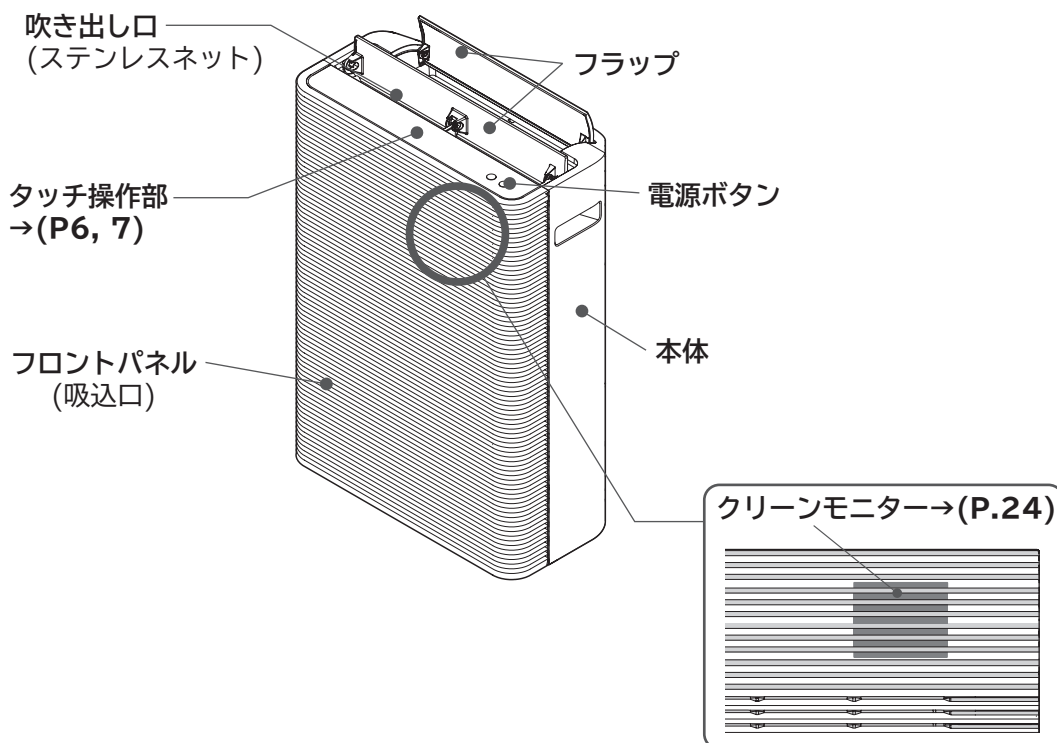
お手入れのしかた	26
プレフィルター	26
集塵フィルター / 脱臭フィルター	27
本体	28
ダストセンサー	28
集塵・脱臭フィルターの交換について	29
交換時期	29
集塵・脱臭フィルター交換のしかた	30
お困りのときは	31
別売り部品	34
仕様	34
保証とアフターサービス	34

各部のなまえ・付属品

各部のなまえ

⚠ 注意

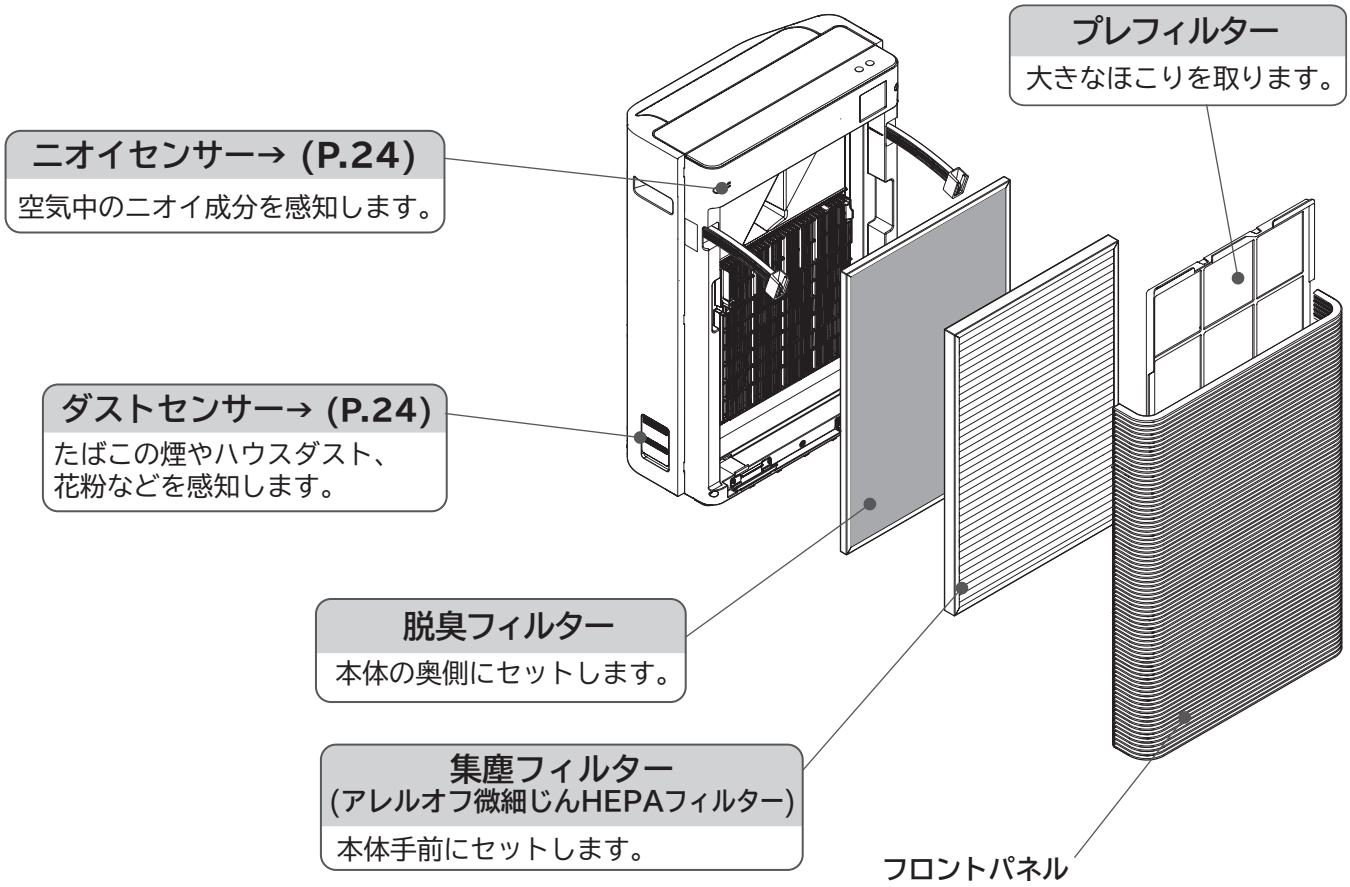
- フラップを持って本体を移動しないでください。破損や転倒・落下して思わぬけがの原因になります。



⚠ 警告

- 電源プラグ、電源コードは傷つけない、引っ張らない破損して、火災・発火の原因になります。

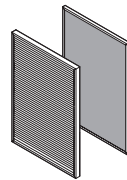
■→ (P.〇〇)カッコ内の数字は主な説明のあるページです。



付属品

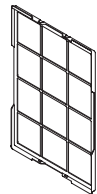
フィルター

製品本体内に収納してあります。
※フィルターは、運転前に必ずポリ袋から取り出して
ください。



(集塵フィルター(1枚)
脱臭フィルター(1枚))

プレフィルター



(1枚)




ご注意

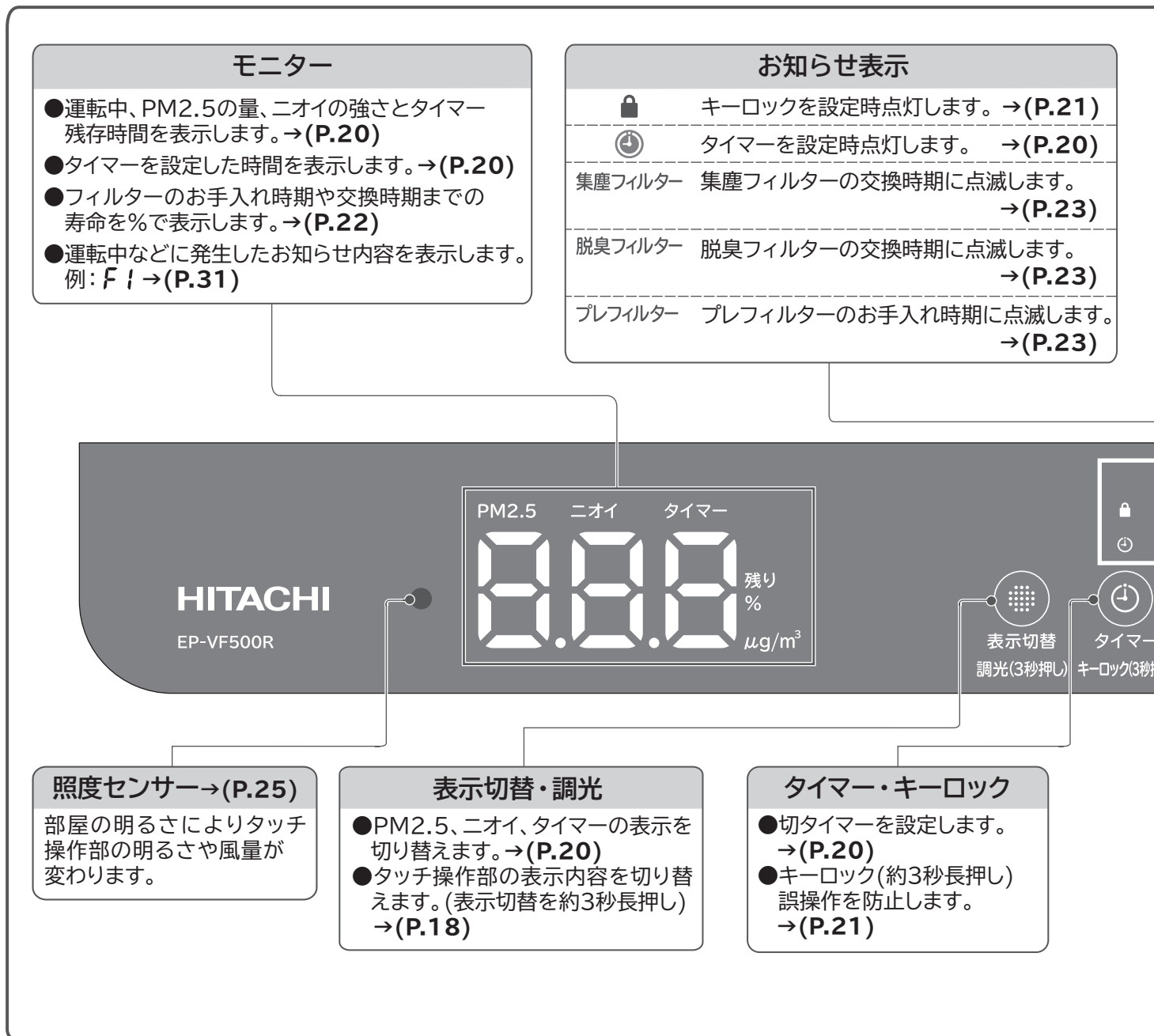
輸送中の振動などで脱臭剤の粉末がフィルターより出ていることがあります。
●袋からフィルターを取り出し、本体に取り付ける際は、手、衣類や周囲などが
汚れないようご注意ください。

- こぼれたり、フィルターに付着した粉末はふき取ってください。
- 脱臭性能には問題ありません。

●プレフィルター、集塵フィルター、脱臭フィルターは消耗品です。
ご使用とともに汚れやにおいを取る能力の低下、破損などで交換が必要な場合は、別売り部品をお求めください。
→ (P.34)

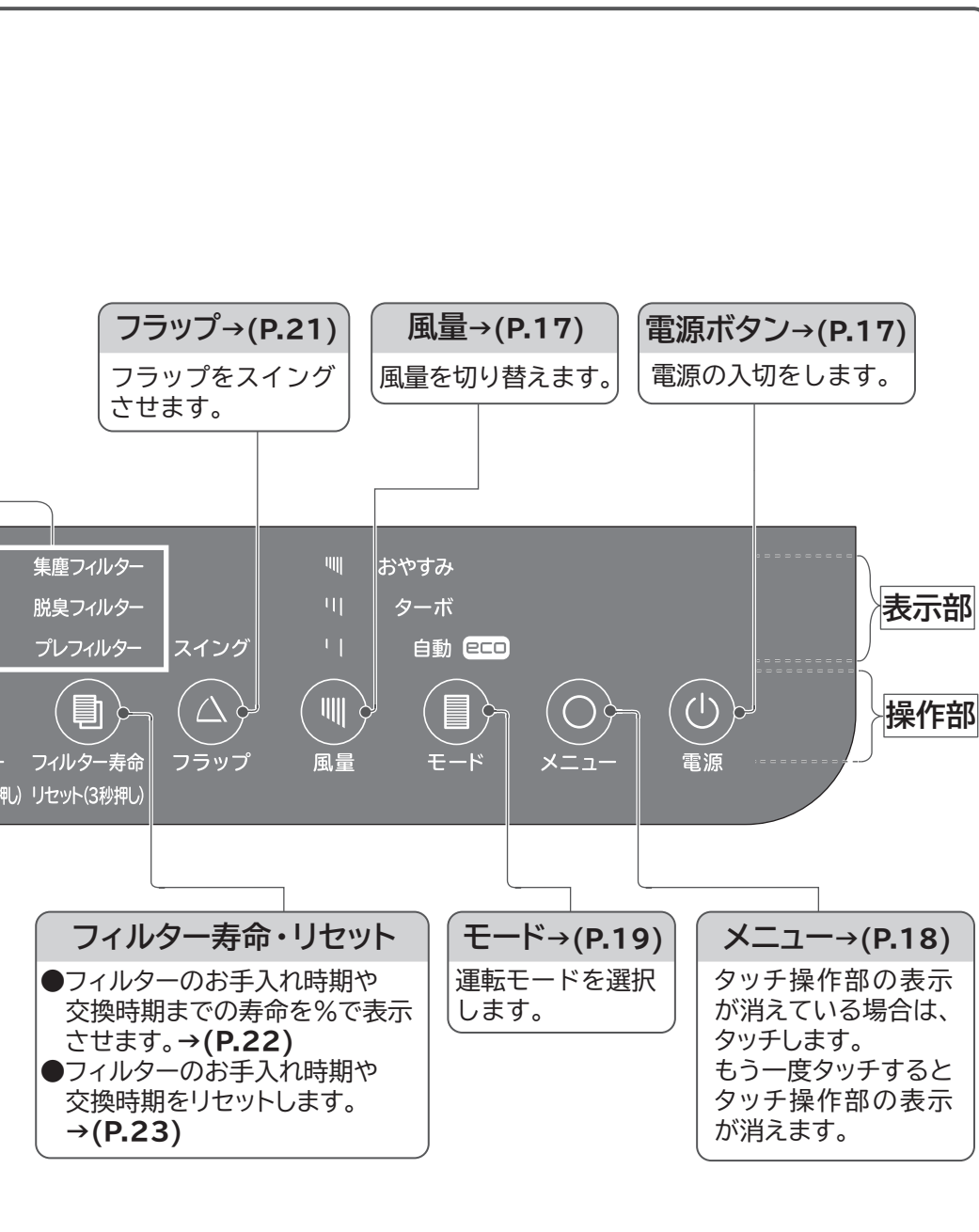
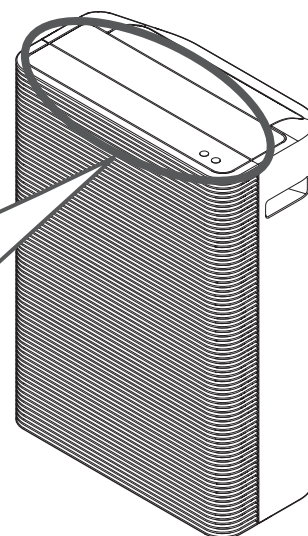
タッチ操作部のはたらき

- タッチ操作部の表示が消灯している場合は、 をタッチするとタッチ操作部が表示されます。
再び  をタッチするとタッチ操作部の表示が消灯します。
- モニター表示は、どの表示の場合でも  を押すとPM2.5表示に変わります。
- 設定を切り替えるときはタッチ操作部をお使いください。



お知らせ

- ボタン操作は、指でボタンを押した時点では反応しません。
ボタンをタッチして指を離れた後反応します。
- ボタン操作は、周囲の温度・湿度、お使いいただく方の体調(体温・汗など)、隣接する電気製品の動作状態により反応が変わる場合があります。
- ボタンが反応しないときは、再度タッチして指を離してください。
タッチとタッチの間隔が短いと誤反応する場合があります。強くタッチしても感度は変わりません。
- 操作部がぬれていたり汚れていたりすると、反応しない場合があります。
乾いた布でふき取ってください。
- 日の当たる窓の近くなどの明るい場所では、表示が見にくくなります。








安全上のご注意

●ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みになり、正しくお使いください。
お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。



 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例	
	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	実行していただく「指示」内容のものです。

警告

火災・感電・けがの原因になります

電源（コンセント・プラグ・コード）

-  ●電源プラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよくふき取る
火災の原因になります。
- お手入れの際や長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く
電源プラグや電源コードが傷んで、感電やショートして発火することがあります。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火の原因になります。
-  ●電源プラグの抜き差しにより、運転を停止しない
火災・感電・故障の原因になります。
- ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない
感電の原因になります。
- 傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。
- 電源コードを傷つけない、引っ張らない
〔傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込む・移動させる
ときにキャストでふむなどしない〕
電源コードが破損し、火災・発火の原因になります。
- テーブルタップによるタコ足配線はしない
火災・発火の原因になります。
- 電源プラグ、電源コードを水につけたり、水をかけたりしない
感電・ショート・発火の原因になります。
- 電源コードが破損した場合、事故防止のために、製造業者、その修理店や電気工事の資格
を持った人に修理を依頼する
- 交流 100V 以外では使用しない

警告

ご使用にあたって



● **燃焼器具と併用の際はこまめに換気する**

換気が不十分な場合は、一酸化炭素中毒の原因になります。
本製品では、一酸化炭素を除去することはできません。



● **空気の吸込口や吹き出し口を洗濯物・布・カーテンなどでふさがない**

風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になります。

● **可燃性のもの(ヘアスプレーや殺虫剤・芳香剤など)は、本体の近くで使用しない**

ベンジン・シンナー・アルコールで本体をふかない
ひびわれ・感電・引火、発煙・発火の原因になります。

● **台所で換気扇やレンジフードファンの代わりに使用しない**

熱により本体が変形したり、フィルターに引火して火災の原因になります。

また、プレフィルター、集塵フィルター、脱臭フィルターの寿命が低下したり、故障の原因になります。

● **ローソク、蚊取り線香、たばこなどの火気を近づけない・吸わせない**

火災の恐れがあります。

● **室内くんじょうタイプ(発煙型)の殺虫剤を使用する場合は運転を停止し、本体内部に薬剤を吸い込ませない**

本体内部に薬剤成分が蓄積するため、体質によっては過敏に反応し、健康によくないことがあります。

● **吹き出し口からの風が直接あたるところに燃焼器具を置かない**

不完全燃焼をおこし、一酸化炭素などの中毒の原因になります。

● **押し入れ・家具の隙間など狭い場所で使用しない**

風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になります。

● **集塵・脱臭フィルターなどを外したまま運転しない**

けが・故障の原因になります。

● **本体を傾けたり、倒したり、本体に寄りかかったり、上に乗ったりしない**

また、幼児の近くや不安定な場所で使用しない

本体の振動により倒れ、けがや本体故障の原因になります。

お手入れについて



● **お手入れするときなどは、本体各部に直接水をかけない**

ショート・感電の原因になります。

● **水につけたり、水をかけたりしない**

ショート・感電の原因になります。

● **お手入れの際は洗剤を使用しない**

お手入れに塩素系、酸性タイプの洗剤を使用すると有毒ガスが発生し、健康を害することがあります。また、中性洗剤もプラスチックを侵す恐れがあるため、使用しないでください。

安全上のご注意(続き)

警告

設置場所について



- 食堂や飲食店、焼肉店、調理室などの油煙の多い場所では使用しない
本体内部に油分やほこりが堆積し、火災や故障、におい発生の原因になります。
- 可燃性ガス・腐食性ガスや金属性のほこりのある場所、油・可燃性ガスの漏れるおそれのある場所では使用しない
発火や爆発、故障の原因になります。
- 塗料や接着剤などの溶剤を使用・保管している場所では使用しない
部品の劣化や引火の恐れがあります。
- 機械油などの油成分が浮遊している場所では使用しない
ひび割れ・感電・引火の恐れがあります。
- 薬品を扱う場所では使用しない(病院・工場・実験室・美容院・写真現像室、その他)
空気中に揮発した薬品や溶剤により部品がひび割れし、けがや感電の原因になります。
- 浴室など湿気が多い場所や、水の掛りやすい場所では使用しない
感電や漏電による火災の恐れがあります。
- 暖房器具のまわりなどの高温になる場所で使用しない
熱により変形、変色が起こり、けがや故障の原因になります。
- 直射日光の当たる場所・雨風の当たる場所では使用しない
過熱や感電・漏電火災の原因になります。
- 可燃性の粉じんやグラインダ・溶接機など火花状の粉じんが発生する工作機械の設置された場所では使わない
火災の原因になります。

そのほか



- スイッチを入れても時々運転しない、あるいは風が出てこないことがある。電源コードに"ひび割れ"や"傷"がある、または動かすと運転が止まる。運転中に異常な音や振動がする。本体が変形していたり、異常に熱い。焦げ臭いにおいがする。そのほかの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する
感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。



- 次のような方がお使いになるときは、特に注意する
(乳幼児、お子さま、お年寄り、自分で温度調節のできない方)
体に風を直接あてたままで長時間ご使用になると、体調をくずす原因になります。
- 空気の吸込口や吹き出し口などの開口部に指や異物(金属や紙など)を入れない
けがや感電、火災などの原因になります。
- 分解したり修理・改造しない
火災・感電・けがの原因になります。(修理は販売店などにご相談ください)



- 子供が製品で遊ばないように注意する

⚠ 注意

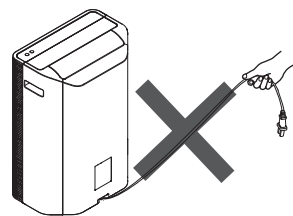
移動させるとき



- **キャスターによる移動は、横方向のみ(転倒防止のため)**
床材の種類によっては床面が傷つく場合があります。
必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- **畳や傷の付きやすい床、凹凸のある場所、毛足の長いじゅうたんなどでは、本体を持ち上げて移動する**
畳、床、じゅうたんなどを傷つけたり、本体が引っ掛かり転倒して故障やけがの原因になります。
- **持ち運ぶときは本体の取っ手に確実に手を掛ける**
取っ手以外を持つと破損や転倒したり、思わぬけがの原因になります。



- **コンセントから電源プラグを抜く**
電源プラグを抜かずに移動させると、電源プラグや電源コードが破損する恐れがあります。
- **動いているフラップに触ったり、フラップを持って持ち運ばない**
落下してけがの原因や故障の原因になります。
持ち運ぶときは、必ず取っ手を持ってください。
- **移動させるときに電源コードを引っ張らない**
電源コードが破損する恐れがあります。



設置場所について



- **クロス張りの白い壁など、ふけない壁の近くでは使用しない**
周囲の空気を巻き込み、吹き出し口付近の壁に汚れがつく恐れがあります。
- **美術品や学術資料などの保存、業務用などの特殊用途には使用しない**
保存品の品質低下の原因になります。
- **本体の上、および付近に金魚鉢や花瓶などの水の入った容器を置かない**
水が本体内部に入ると感電・火災・故障の原因になります。
- **調理器具の近くでは使用しない**
熱、油煙などで部品の劣化・感電・引火の恐れがあります。
- **ひのきなどの傷つきやすい床では使用しない**
床面に傷をつける恐れがあります。

安全上のご注意(続き)

注意

お手入れについて



- フロントパネルなどを脱着するときは、ゆっくり確実に行う
指を挟むなどけがをする恐れがあります。
- お手入れの際、本体および取り外した部品(フロントパネルなど)の下に柔らかい布を敷く
床面を傷つけることがあります。
- お手入れの後は、部品を確実に取り付ける
フロントパネル、プレフィルター、集塵フィルター、脱臭フィルターなどの部品を外したまま
使用しないでください。故障の原因になります。

その他



- フラップは手で動かさない、手や物で動きを止めない
故障の原因になります。
- ペットの近くで使用する場合、本体に尿をかけさせない、電源コードをかじらせない
感電・発火の原因になります。このようなときは、電源プラグをコンセントから抜き、必ず修
理を依頼してください。
- フィルターは日立純正空気清浄機用フィルターを使用する
当社純正品以外を使用した場合、故障の原因となります。
- 本機は身体能力・感覚・精神的な能力ともに十分な方が使用するよう設計されており、
小さなお子様を含む知識や経験に乏しい方のご使用はお控えください。
ただし、安全について責任の持てる方がそばについて、使用方法を監視・指導できる場
合はこの限りではありません。

使用上のご注意

フィルターを外したまま運転しない

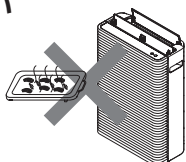
清浄効果ができません。また、故障の原因になります。

ニオイセンサー、ダストセンサーなどをふさいだり、触ったりしない

センサー類の感度が悪くなります。

調理器具の近くでは使わない

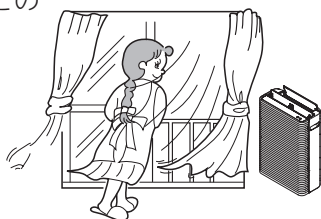
熱、油煙などで変形、変色、破損、引火の恐れがあります。本体と調理器具は、1m以上離して設置してください。



密閉した部屋では、時々換気する

換気作用(一酸化炭素などの除去効果)はありません。

*タバコの有害物質(一酸化炭素等)は除去できません。



動植物に直接風を当てない

悪影響を与える可能性があります。

本体上面に物を置いたり、吸込口や吹き出し口をふさがない

故障やけがの原因になります。

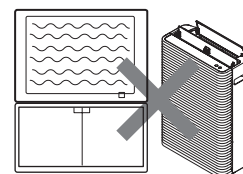


運転中は移動(向きを変えたり、持ち上げたりなど)させない

運転したまま本体を動かすとファンが内部のケースにあたり、異音がする、電源コードが引っ張られたりして断線するなど故障の原因になります。

テレビやラジオなどの近くでは使わない

ノイズが入る場合があります。2m以上離して設置してください。コードレス電話、ワイヤレスマイクについても同様です。



空気清浄機の脱臭性能について

- 空気清浄機の脱臭フィルターは一度にすべてのにおいを取るわけではなく、お部屋の空気を循環して少しずつにおいをとっていきます。
- 脱臭フィルターは消耗品であり、ご使用とともににおいを取る能力が低下します。
- 強いにおいを吸った場合やにおいのある場所で使い続けた場合は、におい成分がフィルターや本体に残り、吹き出し口からにおいが出る原因になります。その場合はお部屋の換気をしながら運転を続けることで本体に残ったにおいを少なくすることができます。
- フィルターや本体についたほこりなどにもにおいの成分が付着しています。定期的にお手入れをすることで吹き出し口からのにおいが出にくくなります。→ (P.26 ~ 28)
- お部屋の室温が高い、または梅雨どきなどの湿度が高い場合、吹き出し口からにおいを感じる場合があります。
- お手入れをしても、吹き出し口からのにおいが気になる場合は、フィルターを交換してください。→ (P.29, 30)

運転前の準備

ご注意

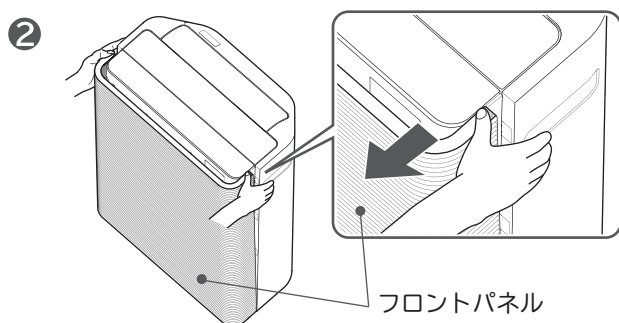
- キャスターによる移動はゆっくり動かしてください。また、移動は横方向のみです。(転倒防止のため)
- ポリ袋に入れたままフィルターをセットしても、清浄効果は得られません。また故障の原因になります。
- 本体を倒したり、傾けたりしないでください。

フィルターを本体にセットする

- フィルター交換の手順も同じです。(フィルターは日立純正空気清浄機用フィルターをご使用ください)

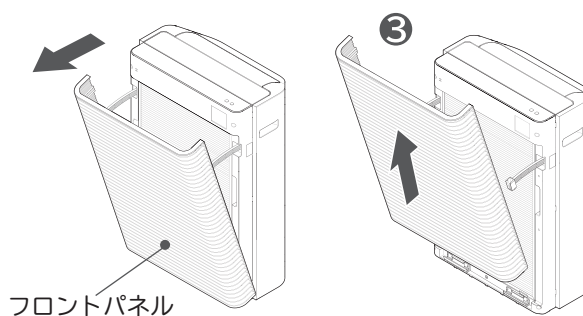
1 フロントパネルとプレフィルターを外す

- ① 本体を平らで安定した場所に置きます。
 - ② 本体を支えながら、フロントパネル上部左右部を親指でやさしく矢印方向へ引きます。
 - ③ フロントパネルが開ききったら矢印方向にやさしく持ち上げます。
- ※プレフィルターは、フロントパネル取り外し時に一緒に外れます。



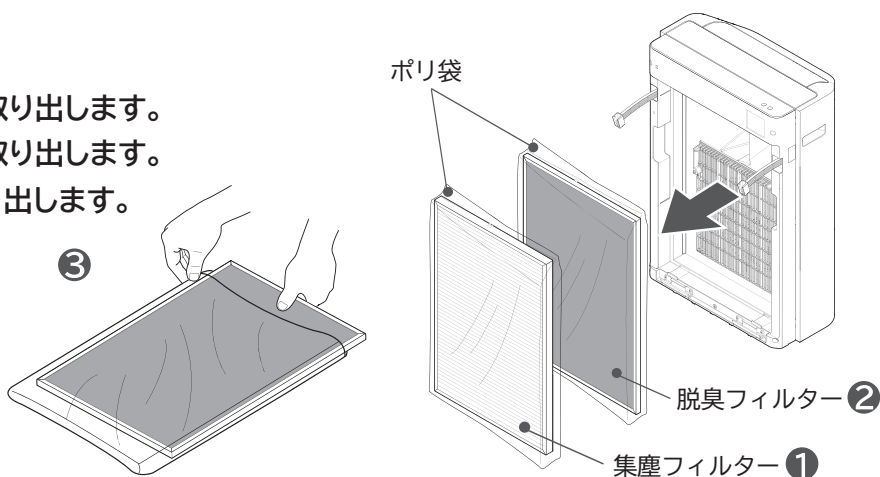
ご注意

フロントパネルを無理に引っ張らないでください。本体が倒れてけがの原因になります。



2 フィルターを取り出す

- ① 本体から集塵フィルターを取り出します。
- ② 本体から脱臭フィルターを取り出します。
- ③ ポリ袋からフィルターを取り出します。

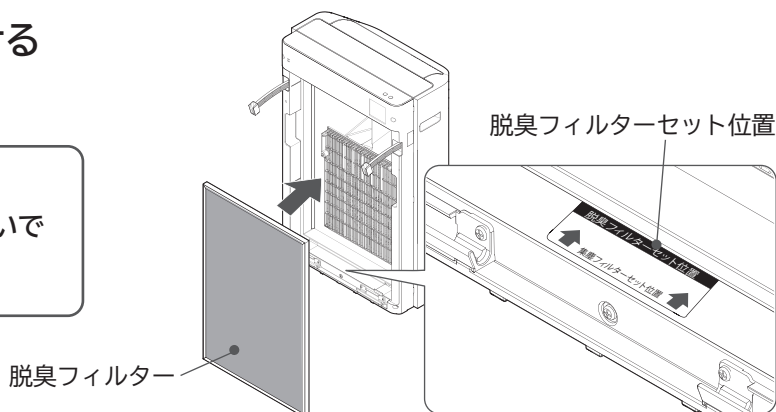


3 本体に脱臭フィルターを取り付ける

- 脱臭フィルターセット位置にフィルターをセットしてください。

ご注意

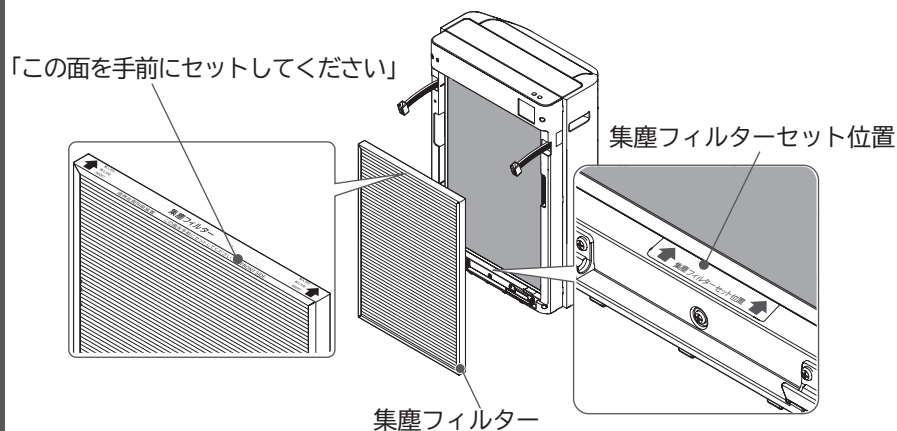
フィルターに無理な力を加えて変形させないでください。
フィルターが破損する原因になります。



4

本体に集塵フィルターを取り付ける

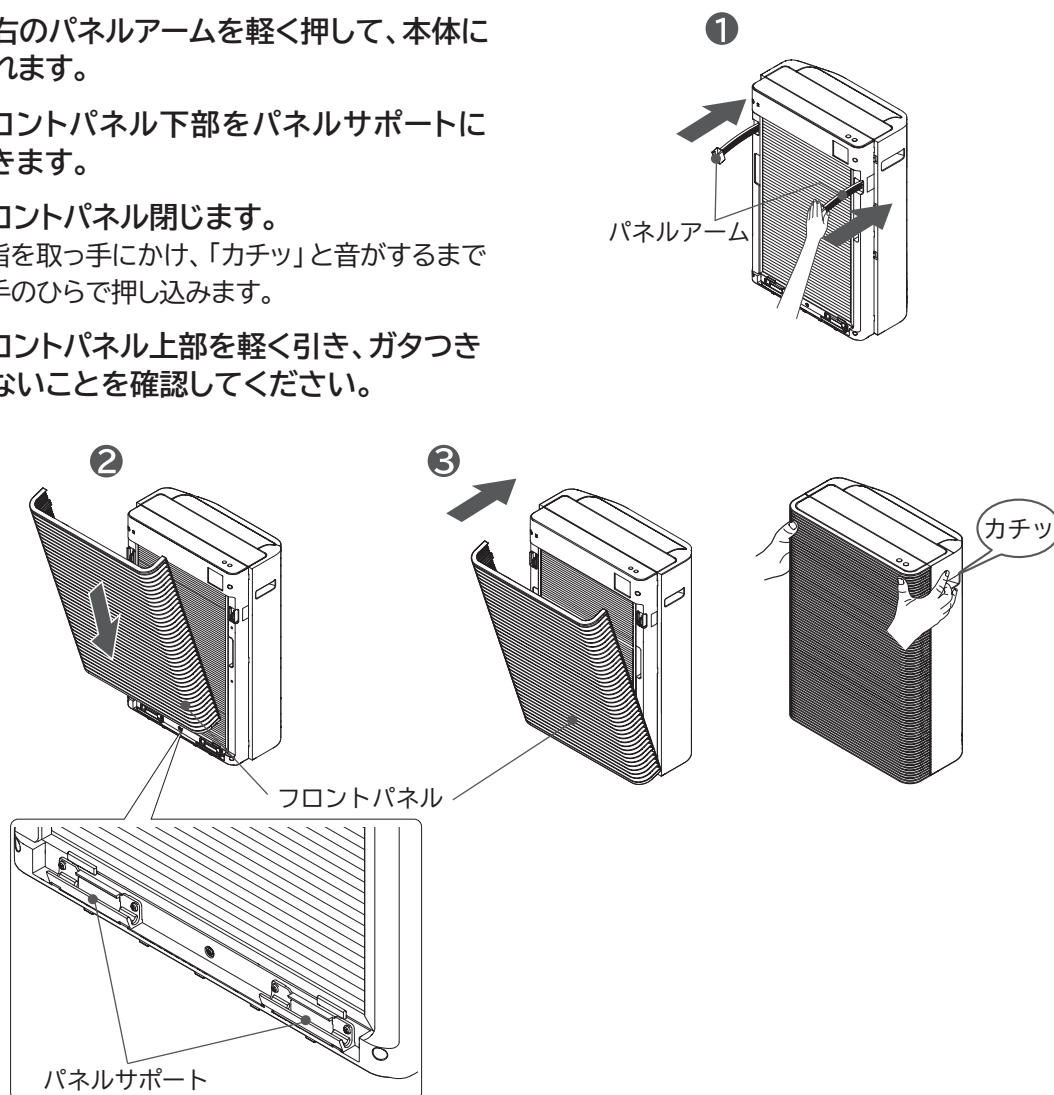
- 集塵フィルターセット位置にフィルターをセットしてください。
- 「この面を手前にセットしてください」が見えるようにセットしてください。



5

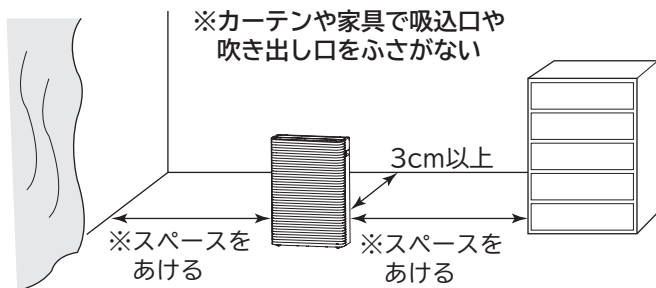
本体にフロントパネルを取り付ける

- ① 左右のパネルアームを軽く押して、本体に入れます。
- ② フロントパネル下部をパネルサポートにおきます。
- ③ フロントパネル閉じます。
●指を取っ手にかけ、「カチッ」と音がするまで手のひらで押し込みます。
- ④ フロントパネル上部を軽く引き、ガタつきがないことを確認してください。



設置のしかた

- 本体底面にキャスターが付いていますので、水平で安定した、強度のある床面へ設置してください。
(キャスターにストッパーはついていません)
- 冷暖房器具などの近くは避けて、空気の循環のよい場所を選びます。
- 本体背面の壁から3cm以上離してください。本体が吸込む気流で、ご使用環境によっては、周囲の壁や床が汚れる恐れがありますので、汚れが気になる場合は、離して設置し、ときどき壁や床などを清掃してください。
- 本体側面はカーテンや家具で吸込口や吹き出し口をふさがないようにスペースをあけてください。



- 電源コードが引っ張られたり、挟まれたりしないように注意してください。
- 同じ場所で使い続けると、本体周辺の壁や床が汚れることがあります。
本体のお手入れ時に設置場所を移動し、床などを清掃してください。

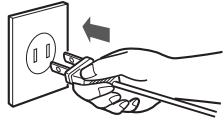
警告

- 棚、机、台の上などには設置しない
振動や傾きで本体が落下し、けが・感電の原因になります。
- キャスターで移動できるのは、強度のある平らな床面です。畳、じゅうたん、凹凸のある場所では、取っ手を持って運んでください。

運転する

運転を始める


1 電源プラグをコンセントに確実に差し込む

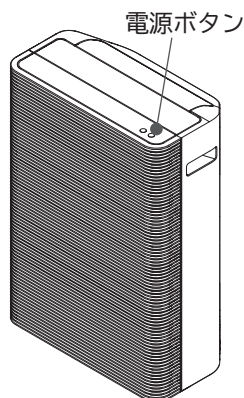


2 電源ボタンを押す



運転が始まり、表示が点灯します。

運転中に  電源ボタンを押すと、表示が消灯し、運転が停止します。



- 一旦全ての表示が点灯後、運転モードの「自動」表示が点灯します。
- 最初の3分間はお部屋の空気の状態を調べて記憶します。その間「クリーンモニター」が白色に点灯します。この動作は、電源ボタンを押して運転を始めるたびに行います。

クリーンモニター




- 工場出荷時は、「自動」モードに設定されています。
- 2回目からはメモリー機能により、メモリーされた状態で運転を始めます。 → (P.24)



待機時の消費電力について

- 運転を停止していても、電源プラグがコンセントに差し込まれていると、約0.7Wの電力を消費します。(長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください)

風量をお好みで切り替えたいとき

- 運転中に  ボタンをタッチするごとに、風量は下表の順に切り替わります。

風量

 「静」 →  「中」 →  「強」 →  「静」…

運転する(続き)

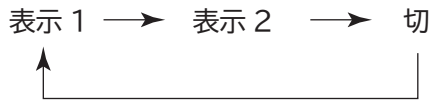
タッチ操作部の表示をお好みで切り替えたいとき



●お客様のお好みに合わせて選んでご使用ください。



ボタンを約3秒長押しして、タッチ操作部の表示を選ぶ









ボタンを押すごとにタッチ操作部の表示が切り替わります。



●タッチ操作部の表示が消灯している場合は、 をタッチしタッチ操作部を表示させてから操作してください。
(再び  をタッチするとタッチ操作部の表示が消灯します)

タッチ操作部、クリーンモニターの表示内容

※表示例は「ターボ」モード選択時です。

タッチ操作部の表示	部屋が明るいとき		部屋が暗いとき	
	タッチ操作部	クリーンモニター	タッチ操作部	クリーンモニター
表示 1	<p>モードや風量を選択時、その表示が明るく点灯します。</p>  <p>1 分後、節電のため消灯します。</p> 	明るく点灯	<p>モードや風量を選択時、その表示が薄暗く点灯します。</p>  <p>1 分後、節電のため消灯します。</p> 	薄暗く点灯
表示 2	<p>選択したモードや風量が明るく点灯します。他の表示は薄暗く点灯します。(注) 選択してから1分後以降も変わりありません。</p> 	明るく点灯	<p>選択したモードや風量が薄暗く点灯します。選択してから1分後以降も変わりありません。</p> 	薄暗く点灯
切	<p>全て消灯します。</p>  <p>※操作するときは「メニュー」ボタンを押して表示を点灯させます。操作して1分後に全て消灯した状態に戻ります。</p>	消灯	<p>全て消灯します。</p>  <p>※操作するときは「メニュー」ボタンを押して表示を点灯させます。操作して1分後に全て消灯した状態に戻ります。</p>	消灯

●本説明書では以降の表示例においては表示1で説明します。

(注)日の当たる窓の近くなどの明るい場所では、表示が見にくくなる場合があります。

便利な使いかた

運転モードを選ぶ



ボタンをタッチする



ボタンをタッチするごとに運転モードが切り替わります。

自動 → ターボ → おやすみ → **eco**



●選んだ運転モードの表示が点灯します。



自動

- ニオイセンサーとダストセンサーで空気の汚れ度合いを感知して自動で風量の切り替えを行います。
 - 「自動」風量運転中は、「強」、「中」、「静」の風量で運転します。
部屋が暗いときは、「中」風量または「静」風量で運転します。→(P.25)
- ※PM2.5モニターの表示値と風量は連動していません。

ターボ

最大風量で運転し、空気の汚れをすばやく取り除きます。

おやすみ

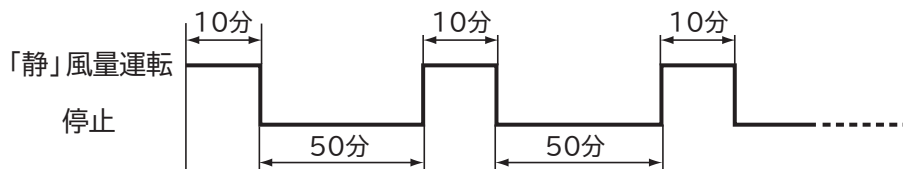
照度センサーで部屋の明るさを感知して自動で風量の切り替えを行います。
部屋が明るいとき、「自動」モードで運転します。
部屋が暗いときは、「静」風量で運転します。→(P.25)

eco (eco 節電運転)

空気がきれいな状態で「静」風量運転が10分以上続いた場合、ファンの停止を約50分間、「静」風量で約10分間の間欠運転を行うことで電気代を節約します。

「自動」モードで空気がきれいな状態では、「静」風量で連続運転をし、停止することはありません。

※eco節電運転中もニオイセンサー、ダストセンサーによる空気の感知は行っています。においや、ほこりを感知すると、空気の汚れ度合いに応じて、風量が切り替わります。その後、空気がきれいな状態になり、「静」風量運転が10分以上続いた場合、再び間欠運転を行います。



お知らせ

- ファンの停止、運転の影響によりモニターの表示が変化する場合があります。
- eco運転中ファンが止まっているときは、フラップのスイング設定はできません。

便利な使いかた(続き)

PM2.5・ニオイ・タイマー表示を切り替える

- 通常モニターはPM2.5の量を表示しますが、ニオイの強さやタイマー残存時間を確認することもできます。
- PM2.5やニオイの値は目安です。



ボタンをタッチする

ボタンをタッチするごとに下記の表示が切り替わります。

PM2.5 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$) → ニオイ → タイマー

モニター表示内容

モニター表示	表示内容	表示例
PM2.5	センサーで測った PM2.5 の量を $\mu\text{g}/\text{m}^3$ で表示します。 (100 以上は「Hi」、9 以下は「Lo」で表示) ※クリーンモニターおよび自動運転とは連動していません。	 (値が $50 \mu\text{g}/\text{m}^3$ のとき)
ニオイ	センサーで測ったにおいの強さを 0 ~ 100 で表示します。 値 : 100 ←……→ 0 ニオイの強さ: 強い ←……→ 弱い	 (値が 80 のとき)
タイマー	タイマーの残存時間を表示します。	

※モニター表示は、「ニオイ」や「タイマー」表示してから1分後に自動的にPM2.5表示に切り替わります。

タイマーで運転を停止させたいとき

- 設定した運転時間後に自動で停止します。



ボタンをタッチして、タイマーを設定する

ボタンをタッチするごとに下記のタイマー時間が表示され設定することができます。

2h → 4h → 6h → 8h → 表示なし

- 解除したい場合は、 ボタンをタッチして、「表示なし」を選んでください。

タッチ操作部表示内容

モニター表示	表示内容	表示例
タイマー	タイマー設定中は が点灯し、解除すると消灯します。 ※モニターのタイマー時間はタイマー設定してから1分後に自動的にPM2.5表示に切り替わります。	 (タイマー4h設定時)

キーロックを設定する

- 操作を制限し、お子様が誤って操作するのを防ぎます。
- 運転している状態のときに設定できます。
解除するときも同じ操作をします。


1




ボタンを約3秒長押しする

- ボタンを約3秒長押しするとブザーが1回(ピー)と鳴り、キーロックの表示が点灯して設定されます。



- キーロックの解除は  を約3秒長押しするとブザーが2回(ピッピッ)と鳴り、キーロックが解除されます。

-  ボタンを約3秒長押しするごとに、設定と解除を繰り返します。

お知らせ

- 「キーロック」設定後は、電源ボタン、メニューボタン、キーロックの操作以外は受け付けません。
- 電源を切った後、または電源プラグ引き抜き後に再度電源プラグを差し込んでも、キーロックの設定は、解除されません。タイマーボタンを約3秒長押しして、設定を解除してください。

フラップをスイングさせる



フラップがスイングを開始します。

- スイング表示が点灯します。



- ボタンを押すごとに設定が切り替わります。
スイング → スイングしない

- スイングをしない状態ではフラップは上向に開きます。

お知らせ

- 自動フラップを手で動かさないでください。正常に動かなくなる場合があります。手で動かしてしまって正常に動かなくなった場合は、一度電源ボタンで停止させ、約25秒してから運転を開始してください。
- キーロック中は受け付けません。

注意

- 吹き出し口に指や棒を入れないでください。けがや故障の原因になります。
- スイング動作中は、自動フラップに触れないでください。手をはさむ恐れがあります。

便利な使いかた(続き)

フィルター寿命(お手入れ、交換目安時期)を表示する



ボタンをタッチして、フィルターを選ぶ



ボタンをタッチするごとに下記のフィルターが切り替わり、選択したフィルターの表示が点灯します。

集塵フィルター → 脱臭フィルター → プレフィルター



タッチ操作部表示内容

タッチ操作部表示	表示内容	表示例
集塵フィルター	集塵フィルターの交換までの残り寿命を % で表示します。	
脱臭フィルター	脱臭フィルターの交換までの残り寿命を % で表示します。	
プレフィルター	プレフィルターのお手入れまでの残り寿命を % で表示します。	



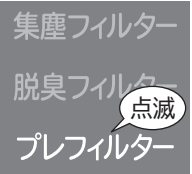
- 集塵、脱臭、プレフィルターを表示させてから1分後にPM2.5表示に切り替わります。
- モニターに表示される数値は目安です。フィルターの汚れ具合にかかわらず、時間の経過とともに数値が100%から0%に減少していきます。数値が0%になる前でも、風が出ない、においが強い、においが取れない場合はフィルターのお手入れや交換を行ってください。その後、数値を100%に初期化するためリセット操作を行ってください。→(P.23)

「中」風量連続運転で集塵、脱臭フィルター交換まで約10年、プレフィルターのお手入れまで約1ヶ月です。

「高」風量や「ターボ」モード運転の場合はそれより短く、「静」風量の場合はそれより長くなります。

フィルター表示が点滅したら

- 集塵フィルター、脱臭フィルターの交換時期、またはプレフィルターのお手入れ時期がきたら各フィルターの表示が点滅してお知らせします。

タッチ操作部表示	内容
	<ul style="list-style-type: none"> ●「集塵フィルター」表示が点滅したら「集塵フィルターと脱臭フィルターの交換のしかた」の手順に従って集塵フィルターを交換してください。→ (P.30)
	<ul style="list-style-type: none"> ●「脱臭フィルター」表示が点滅したら「集塵フィルターと脱臭フィルターの交換のしかた」の手順に従って脱臭フィルターを交換してください。→ (P.30)
	<ul style="list-style-type: none"> ●「プレフィルター」表示が点滅したら「お手入れ」の手順に従ってお掃除をしてください。→ (P.26)

便利な使いかた

フィルター寿命をリセットする

- フィルターの交換やお手入れを終えたとき、リセットボタンを押してフィルター寿命を初期に戻します。フィルター表示が点滅していない場合でもリセット操作は可能です。

リセットしたいフィルターを選択する→(P.22)



ボタンを3秒間長押しする

ブザーが1回「ピッ」となり、リセットされます。

メモリー機能・モニター・センサー・自動感知について

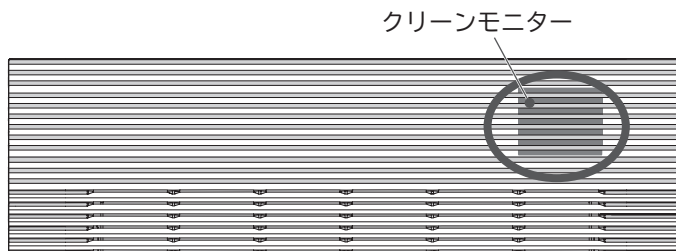
メモリー機能

- 電源を入ると、前回運転を終了したときの運転モードで運転します。

クリーンモニター

- ニオイセンサーとダストセンサーが感知した空気の汚れ度合を色の変化でお知らせします。

表示色：青色 ↔ 緑色 ↔ 黄色 ↔ 橙色 ↔ 赤色
汚れ度合：きれい ← → 汚れ



お知らせ

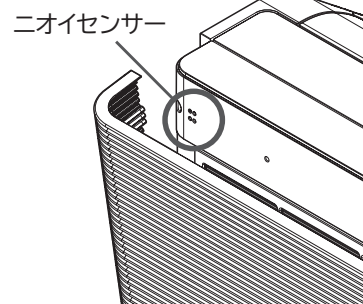
- 汚れを感知しにくい場所に設置していたり、センサー部が汚れている場合は表示が変わらない場合があります。

ニオイセンサー

- タバコの煙やペットのにおいなど、空気中のにおいを感知するセンサーです。空気がきれいと感じる状態になってもフィルターで浄化されないガス成分などを感知した場合、運転を継続することがあります。

また、次のようなものにも感知することがあります。

- ・ 燃焼器具の運転時の燃焼ガス、アルコール、スプレー類、美容院やエステティックサロンなどでお使いの香水や化粧品のおい、水蒸気、急激な温度変化など。



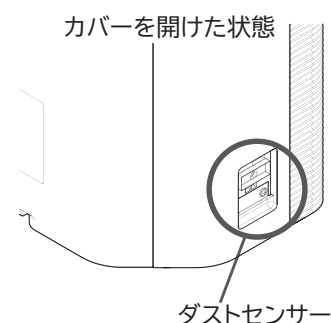
ダストセンサー

- PM2.5 やタバコの煙、ハウスダスト、花粉など、空気中の粉じん量を感知するセンサーです。

ふとんの上げ下ろし時の粉じん量は、タバコの煙などと比べて大幅に少ないため、ダストセンサーで感知できない場合があります。このような場合、見た目のほこりとクリーンモニターの表示に差がでることがあります。

- ダストセンサーがほこりなどで汚れているとセンサーが正しく働かない場合があります。

定期的にダストセンサーと、その周囲部分のお手入れをしてください。



自動感知

- 空気清浄機は「ニオイセンサー」と「ダストセンサー」でお部屋の空気の汚れ度合を感知して自動運転を行ないます。電源を入れてから約3分間お部屋の空気の状態を調べています。
- お部屋の空気の状態を調べている間でも、運転を行います。このとき「クリーンモニター」は白色点灯します。
- 空気の状態を調べ終わると、「クリーンモニター」は「ニオイセンサー」と「ダストセンサー」でお部屋の空気の汚れ度合に応じた表示を行います。
- お部屋の空気が汚れた状態で電源プラグをコンセントに入れると、センサーの感度がにぶくなる場合があります。お部屋の空気をきれいにするために、「強」風量または「ターボ」モードで運転してください。または、窓を開けるなどして周囲の空気がきれいな状態のときに電源プラグをコンセントから抜き、約10秒後に差ししてください。

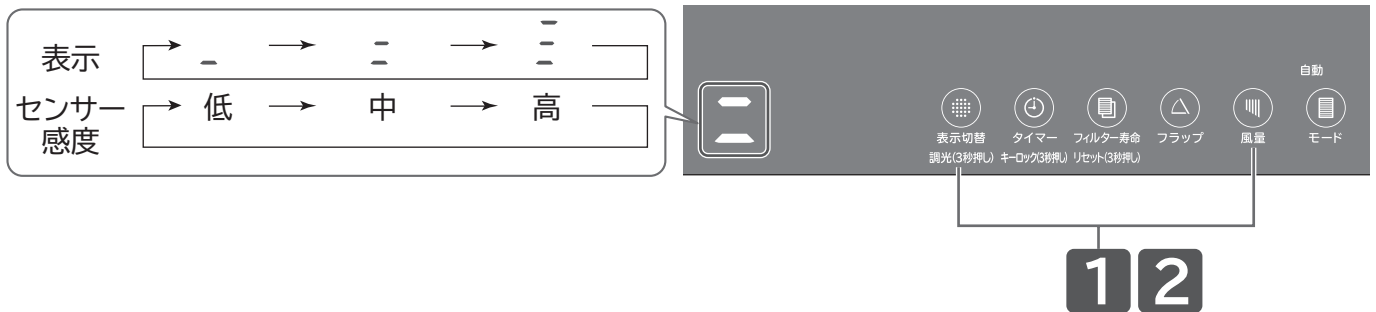
照度センサー

- 部屋の明るさを感知するセンサーです。
部屋が暗くなると、タッチ操作部・クリーンモニターの明るさが自動で暗くなります。
運転モード設定時は、風量が下表のように切り替わります。
風量を変えたくない場合は、手動で切り替えてください。→ (P.17)

運転モード	風量
自動	中風量または静風量に切り替わります
ターボ	ターボ運転のまま変わりません
おやすみ	静風量に切り替わります
eco	eco 運転のまま変わりません

センサー感度の切り替えかた

- 風量の自動切り替えを行う「ニオイセンサー」「ダストセンサー」の感度を3段階に調節することができます。
センサー感度がお好みに合わないときは、設定を変更してください。
- 「ニオイセンサー」「ダストセンサー」の感度は、同じに調節されます。(個別の切り替えはできません)
- 操作するときに表示や風量設定が切り替わってしまった場合には再度設定しなおしてください。



- 1** ボタンを押しながら ボタンを約3秒長押しする

●現在の感度が点灯して表示されます。(工場出荷時は 中 です)
- 2** 感度の表示をしている間(約10秒間)にもう一度 ボタンを押しながら、
続けて ボタンを約3秒長押しする

●感度の表示が 中 → 高 に切り替わります。
- 3** さらに感度を切り替える場合は **2** の操作を繰り返す
繰り返すことで、感度の表示は 高 → 中 → 低 → 高 → …と切り替わります。

●感度の表示が切り替わったまま約10秒たつと感度の表示が消え、選択したセンサー感度が設定されます。

メモリー機能・モニター・センサー・自動感知について

お手入れのしかた

警告


- 電源プラグの抜き差しにより、運転を停止しない
火災・感電・故障の原因になります。

注意

- 本体各部に水を掛けしないでください。故障の原因になります。
- ガソリン、シンナー、ベンジン、ワックス、灯油、アルコールなどの揮発性の溶剤類、みがき粉、洗剤などは使わないでください。変形、変色、破損、印刷文字のはがれの原因になります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- ヘアドライヤー、暖房器具などで乾燥させないでください。変形、変色、破損、印刷文字のはがれなどの原因になります。
- 床面の傷つきを防止するため、本体の下や周囲に柔らかい布などを敷いて、床面を保護してください。
- 本体を倒したり、傾けたりしないでください。

プレフィルター(お手入れの目安：プレフィルター表示点滅時または約1ヶ月に1回)

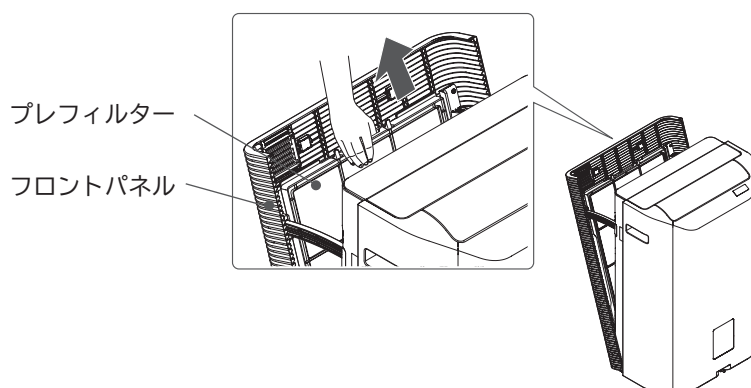
1 運転が停止していることを確認してから、電源プラグをコンセントから抜く

- 運転中のときは、 電源ボタンを押して、運転を停止してください。

2 フロントパネルを開く→ (P.14)

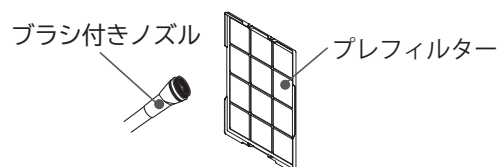
3 本体からプレフィルターを取り外す

- プレフィルターは、フロントパネルの爪に引っ掛かっています。
プレフィルターの上部中央部をつかみ、矢印方向に引き、取り出します。



4 お掃除をする

- 掃除機などでほこりを取り除き、汚れがひどい場合は水洗いをしてください。水洗いのあとは、十分に水を切って、日のあたらない風通しのよい場所で乾燥させてください。
- 水洗いの際は、毛先のやわらかいスポンジなどで洗ってください。



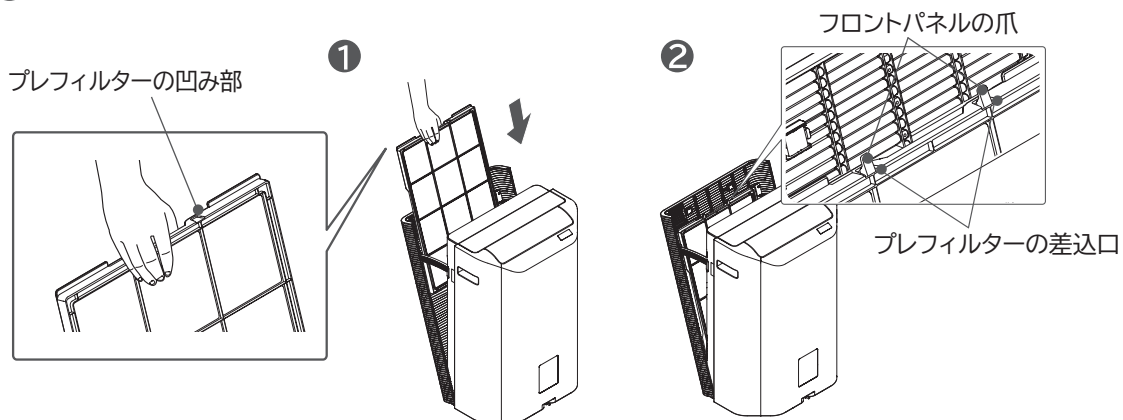
※裏面もお掃除をしてください。

ご注意

- 洗剤は、使用しないでください。

5 本体にプレフィルターを取り付ける

- ① プレフィルターの凹み部をつかみ、フロントパネルの内側に入れます。
- ② プレフィルター差込口をフロントパネルの爪2ヶ所に差し込みます。



6 「カチッ」と音がするまでフロントパネルを閉じる →(P.15)


7 フィルター寿命をリセットする →(P.23)

●プレフィルターは消耗品です。

破損などでプレフィルターの交換が必要な場合は、サービスパーツ(部品番号EP-VF500R-003)をお求めください。

集塵フィルター / 脱臭フィルター (お手入れの目安: 約1ヶ月に1回)

1 運転が停止していることを確認してから、電源プラグをコンセントから抜く

- 運転中のときは、 電源ボタンを押して、運転を停止してください。

2 フロントパネルを外し、フィルターを取り出す → (P.14)

3 お掃除をする

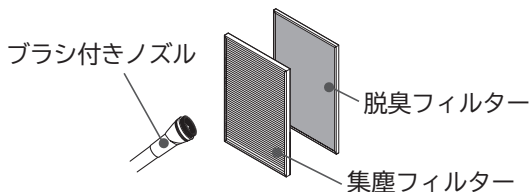
- 集塵フィルター、脱臭フィルターのほこりはにおいの原因になるので、掃除機などで取り除いてください。
 - ・掃除機のブラシ付きノズルを軽くあててほこりを吸い取ってください。

ご注意

- 集塵フィルターに無理な力を加えて変形させないでください。

⚠ 注意

集塵フィルター、脱臭フィルターは水洗いできません。



4 それぞれのフィルターを取り付ける →(P.14, 15)

5 本体にフロントパネルを取り付ける →(P.15)

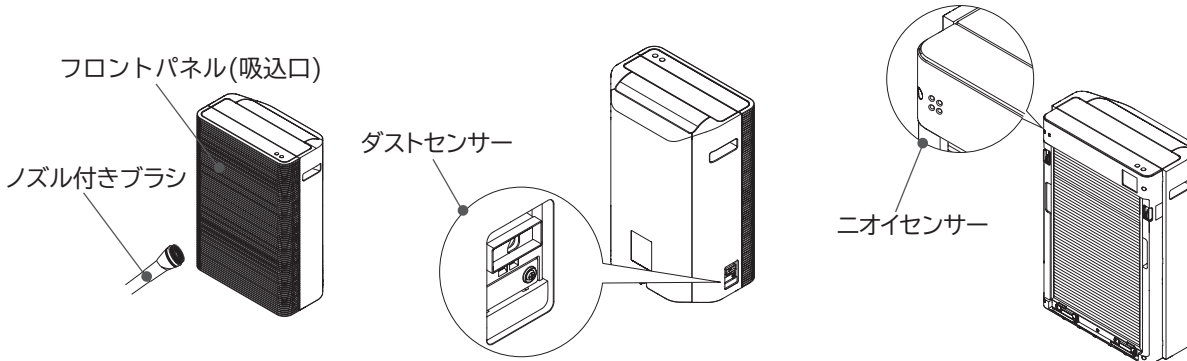
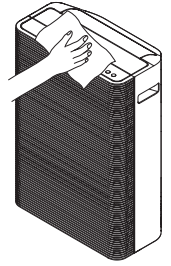
ご注意

- タバコの有害物質(一酸化炭素など)や発生し続けているにおいなどは、除去することはできません。
- 多量のタバコや焼肉など強いにおいがある場所で使用した場合、脱臭フィルターの使用期間が短くなります。このような場合は、お部屋の換気をしながらご使用ください。

お手入れのしかた(続き)

本体(お手入れの目安: 約1ヶ月に1回)

- 本体やタッチ操作部、フロントパネル、表面の汚れは、水を含ませた柔らかい布をよく絞ってからふいてください。
- 油分や殺虫剤などの薬品類が付着した場合には、その都度お手入れをしてください。
- フロントパネル周囲の吸入口、ダストセンサー部、ニオイセンサー部の表面についたほこりなどは掃除機のブラシ付きノズルで吸い取り、柔らかい布でふいてください。
- フロントパネルは表面だけでなく、本体から取り外して裏面もお手入れしてください。
→(P.14)



ダストセンサー(お手入れの目安: 約3~6ヶ月に1回以上)

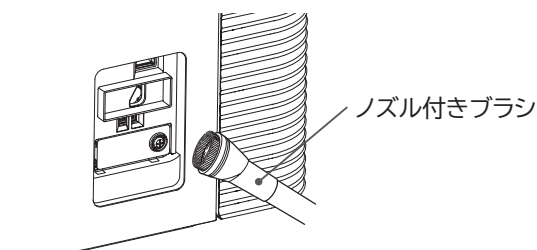
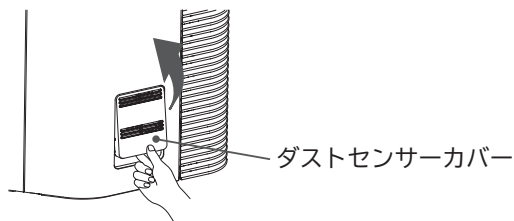
- 3~6ヶ月に1回以上、定期的にお手入れをしてください。
定期的にお手入れをしないとダストセンサーが空気の汚れを感知しにくくなります。
ほこりなどで汚れているとセンサーが正しく働かず、空気がきれいでも汚れていると感知することがあります。

1 運転が停止していることを確認してから、電源プラグをコンセントから抜く

- 運転中のときは、 電源ボタンを押して、運転を停止してください。

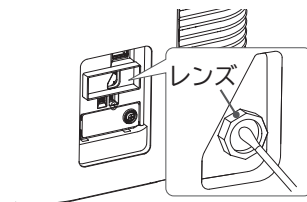
2 ダストセンサーカバーを外してほこりを取る

- 下側に指をかけ上に押しします。
- ダストセンサーカバーを外し、掃除機のブラシ付きノズルでよく吸い取り、やわらかい布でふいてください。



3 綿棒(市販品)でレンズをふく

- 汚れが落ちにくいときは、綿棒に少し水を含ませてレンズをふき、その後乾いた綿棒でふいてください。
- レンズ周囲のほこりもよく取り除いてください。
- お手入れが終わったらダストセンサーカバーを取り付けてください。
- お手入れ後、空気がきれいな場所で電源を入れ、空清自動運転モードで運転を行い、約10分してもクリーンモニターが青色点灯に戻らない場合は、ほこりや綿棒の繊維が残っている場合があります。もう一度お手入れをしてください。



ご注意

- レンズを無理な力でふかないでください。破損の原因になります。
- ダストセンサーカバーを無理な力で外したり、取り付けたりしないでください。破損の原因になります。

集塵・脱臭フィルターの交換について

交換時期

■フィルターは消耗品であり、ご使用とともに汚れやにおいを取る能力は低下します。

日本電機工業会が定める方法での使用期間の目安は、集塵フィルター、脱臭フィルターともに約10年です。

- JEM1467(日本電機工業会)による試験。1日にタバコ5本分の煙のみを吸った場合に

〔集塵〕空気を清浄する時間が初期の2倍になるまでの年数。

〔脱臭〕臭いの除去率(タバコに含まれるアンモニア、アセトアルデヒド、酢酸の3種類の平均)が初期の半分になるまでの年数。

※あくまで目安です。一般家庭の実使用とは異なります。

■脱臭フィルターは、においが取れにくくなった場合は交換してください。

■設置場所やご使用状況によって、使用期間が短くなる場合があります。汚れやにおいが取れにくくなった場合は、早めにフィルターを交換してください。そのまま使用しますと、フィルターからにおいが発生することがあります。

■次のような場合などはフィルターの使用期間が短くなります。

- 油煙・炭化系物質(すす)などを吸った場合や、新築や改築などで新建材臭が残っている場合。
- 喫茶店、麻雀荘、理・美容院、ホテル、旅館などの店舗や事務所などで使用した場合。
- 多量のタバコや焼肉、アロマオイルや芳香剤など強いにおいがある場所で使用した場合。
- 燃焼器具などから発生する燃焼ガスを吸った場合。
- 塗料や接着剤などの溶剤成分を吸った場合。
- 交通量の多い道路の近くなど、塵埃の多いところで使用した場合。

集塵・脱臭フィルターの交換について(続き)

集塵・脱臭フィルター交換のしかた

1 運転が停止していることを確認してから、電源プラグをコンセントから抜く

●運転中のときは、



電源ボタンを押して、運転を停止してください。

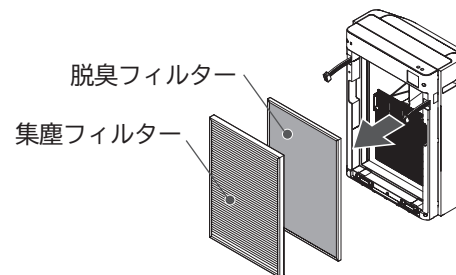
2 フロントパネルを取り外す→ (P.14)

3 古いフィルターを取り外す→ (P.14)

●集塵フィルター、脱臭フィルターの順に取り外します。

ご注意

●集塵フィルターに無理な力を加えて変形させないでください。
集塵フィルターが破損する原因になります。




4 新しいフィルターをポリ袋から取り出し、本体に取り付ける→ (P.14, 15)

5 フロントパネルを取り付ける→ (P.15)

6 フィルター寿命をリセットする→ (P.23)

お困りのときは

モニターにお知らせ表示されたとき

お知らせ表示と内容	直しかた
 ファン回転異常	電源プラグを抜いて、再度差し直してから運転してください。 それでも同じ表示がでた場合は、使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。

修理を依頼される前に

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
風が出ない または、 電源が入らない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。
	●ブレーカーが切れていませんか。	ブレーカーを入れます。
	●本体「電源」ボタンで電源を入れましたか。	「電源」ボタンを押して電源を入れます。
	●集塵、脱臭フィルターは正しく本体に取り付けられていますか。	正しく本体に取り付けてください。→ (P.14, 15)
操作ができない	●「キーロック」が設定されていませんか。	設定を解除してください。→ (P.21)
	●操作部に水滴や汚れが付着していませんか。	やわらかい布でふきとってください。→ (P.6,7)
	●手袋やばんそうこうをしていませんか。	直接タッチしてください。
	●他のタッチ部に触れていませんか。	一個ずつタッチしてください。
運転が途中で止まっている	●「eco節電運転」モードで運転していませんか。	他の運転モードに切り替えてください。→ (P.19)
空気がきれいなのに風量が下がる	●風量を切り替えていませんか。	自動または他の風量を選んでください。 → (P.17, 19)
	●風量を切り替えていませんか。	自動または他の風量を選んでください。 → (P.17, 19)
空気がよごれているのに風量が上がらない	●ニオイセンサー部の穴がほこりや障害物でふさがっていませんか。	ニオイセンサーをお手入れしてください。→ (P.28)
	●ダストセンサー部がほこりで汚れていませんか。	ダストセンサーをお手入れしてください。→ (P.28)
	●電源プラグをコンセントに差し込むとき、周囲の空気がきれいな状態でしたか。	風量の切り替えを行ってください。→ (P.17) または、窓を開けるなどして周囲の空気がきれいな状態のときに電源プラグをコンセントから抜き、約 10 秒後に差ししてください。→ (P.24)
	●においやほこりなどが届きにくい場所に設置していませんか。	設置場所を移動してみてください。
クリーンモニターの表示色が青のまま変わらない	●ダストセンサー部がほこりで汚れていませんか。	ダストセンサーをお手入れしてください。→ (P.28)
	●ニオイセンサー部の穴がほこりや障害物でふさがっていませんか。	ニオイセンサーをお手入れしてください。→ (P.28)
	●近くに、ニオイセンサーが感知するものがありますか。 ● 燃焼ガスを発生させる燃焼器具 ● アルコール・化粧品のおい、スプレー類など	フィルターで浄化されない、目に見えないガス成分を感知して運転を続けることがあります。 窓を開けるなどして換気をしてください。→ (P.24)
クリーンモニターの表示色が赤のまま変わらない	●ダストセンサー部がほこりで汚れていませんか。	ダストセンサーをお手入れしてください。→ (P.28)
	●ニオイセンサー部の穴がほこりや障害物でふさがっていませんか。	ニオイセンサーをお手入れしてください。→ (P.28)
	●リセットしたいフィルターを選択し、リセットボタンを 3 秒間長押しすると表示が点灯に戻ります。 → (P.23)	
フィルター表示が点滅したままになっている	●フィルターのお手入れまたは交換をした後、フィルター表示のリセットをしましたか。	リセットしたいフィルターを選択し、リセットボタンを 3 秒間長押しすると表示が点灯に戻ります。 → (P.23)

お困りのときは(続き)

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
タッチ操作部の表示が消える	●タッチ操作部の表示が消灯する設定になっていませんか。	表示切替を約3秒長押しして、表示設定を切り替えてください。→ (P.18)
煙やにおいが取れにくくなった または、においがする	●プレフィルターの汚れが多くなっていませんか。	「お手入れのしかた」の「プレフィルター」をご覧になり、プレフィルターを清掃してください。→ (P.26)
	●フィルターが汚れていませんか。 または、フィルター交換の時期にきていませんか。	「集塵・脱臭フィルターの交換について」をご覧になり、フィルターを交換してください。 フィルター表示が点滅する前でも設置場所や使用状況により、交換時期が早くなる場合があります。 → (P.29)
運転中に風量が切り替わる	●「自動」や、「eco 節電運転」などの運転モードになっていませんか。	風量、運転モードを切り替えてください。 → (P.17, 19)
	●フロントパネル、フィルターなどが正しくセットされていますか。	正しくセットしてください。

こんなときは故障ではありません

音・振動について

こんなときは	原因 (故障ではありません)
フラップが開くとき、閉じるとき、またはスイング中に「ウーン」「カタカタ」「ゴトゴト」などの音がする	フラップを動かしているモーターの音です。
「ターボ」モードで運転しているとき本体が振動する	ファンの回転によるものです。
運転モードや風量を切り替えると「フォー」「ウィー」などの音がする	モーターの回転数が変化している途中の音です。

熱・においについて

こんなときは	原因 (故障ではありません)
吹き出し口から出てくる風が臭う	使いはじめは、本体内部の部品のおいがあることがあります。または、脱臭フィルターの脱臭性能が低下しています。脱臭フィルターのお手入れをしてください。→ (P.27)
タッチ操作部があたたかい	本体には表示とタッチ操作のための基板を内装しています。表示にはLEDを使用しています。そのため、LEDがあたたかくなり、タッチ操作部もあたたかくなる場合があります。

運転・その他

こんなときは	原因 (故障ではありません)
フラップの動きが安定しない、または向きがずれている	手で動かすとずれることがあります。手で動かしてしまっても正常に動かなくなった場合は、一度「電源」ボタンで停止させ、運転を開始させてください。
ファンが停止している	eco 節電運転に設定されている場合は、ファンが停止している場合があります。→ (P.19)
「ターボ」モードにしたときに、スムーズに回転が上昇しない	少しずつ回転を上げます。回転が上がるまで約1分かかります。
テレビやラジオなどにノイズが入る	本体とテレビやラジオなどの距離を離したり、向きを変えたりしてください。または、別の場所のコンセントを使用してください。

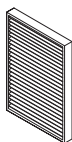
別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。
価格は2020年10月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

●日立空気清浄機用集塵フィルター (アレルオフ微細じんHEPAフィルター)

サービスパーツ EP-VF500R-001と
ご指定ください。

希望小売価格 5,500円 (税込)



●日立空気清浄機用 脱臭フィルター

サービスパーツ EP-VF500R-002と
ご指定ください。

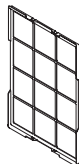
希望小売価格 10,560円 (税込)



●プレフィルター

サービスパーツ EP-VF500R-003と
ご指定ください。

希望小売価格 3,168円 (税込)



●上記希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

型 式	EP-VF500R			
電 源	交流 100V 50-60Hz			
適 用 床 面 積 ^{※1}	～ 51 畳 (84m ²)			
	ターボ	強	中	静
風 量 (m ³ /分)	12.0	4.0	3.0	1.0
消 費 電 力 (W)	70	11	9	6
運 転 音 (dB)	54	34	25	15
本 体 寸 法	高さ 657mm × 幅 450mm × 奥行 280mm			
質 量	約 11.5kg			
電源コードの長さ	約 1.8m			

※1 適用床面積は「ターボ」風量時の面積です。「日本電機工業会規格 (JEM1467)」に基づくものです。

アレル物質の抑制や抗菌などの効果

部品名	対 象	効果の確認を行った試験機関	試験方法	試験結果
アレルオフ微細じん HEPA フィルター	スギ花粉	ニチニチ製薬 (株)	ELISA 法	96% 抑制
	カバノキ	ニチニチ製薬 (株)	ELISA 法	90% 抑制
	ブタクサ	ニチニチ製薬 (株)	ELISA 法	96% 抑制
	コナヒョウヒダニの糞	ニチニチ製薬 (株)	ELISA 法	93% 抑制
	ヤケヒョウヒダニの糞	ニチニチ製薬 (株)	ELISA 法	91% 抑制
	ネコのフケ	ニチニチ製薬 (株)	ELISA 法	85% 抑制
ファン	抗菌	(財)ポーケン品質評価機構	JIS Z2801 (フィルム密着法)	抗菌活性値2.0以上

※抗菌活性値が 2.0 以上で抗菌効果があるとされています。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

保証書 (本説明書の裏表紙に付いています)

●この商品は保証書付きです。

保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたします。
記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

保証期間	お買い上げ日から1年間です。 ただし、消耗品の交換(フィルターなど)は、 保証期間内でも「有料」とさせていただきます。
保証期間中は	修理に際しましては、保証書をご提示ください。 保証書の規定に従って、修理させていただきます。 [持込修理対象商品]
保証期間が過ぎ ているときは	修理して使用できる場合には、ご希望により 有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

この空気清浄機の補修用性能部品の保有期間は、**製造打ち切り後6年**です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

一般家庭以外でご使用になるとき

- 事務所、喫煙室、理・美容院、飲食店、ホテル、旅館など一般家庭に比べて一日の使用時間が長い場所でご使用になると、短時間で部品の交換(ファンモーター、フィルターなど)が必要になることがあります。
- このような場合は、保証期間中でも有料になることがあります。

※この空気清浄機は家庭用です

修理を依頼される時は（持込修理）

「お困りのときは」→(P.31～33)に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご相談ください。

●修理を依頼されるため、空気清浄機を販売店にお持ちの際は、標準付属品(各フィルター)も一緒にお持ちください。

お知らせいただきたい内容

1. 型式：EP-VF500R
2. 症状：できるだけ詳しく

部品について

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。

転居される時

- ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
- 電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても、部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または、「ご相談窓口」（下記）にお問い合わせください。

修理料金の仕組み

修理料金＝技術料＋部品代などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

愛情点検



長年ご使用の空気清浄機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても時々運転しない、あるいは風が出ないことがある
- 電源コードに“ひび割れ”や“傷”がある
- 運転中に異常な音や振動がする
- 本体が変形していたり、異常に熱い
- こげくさい“におい”がする
- その他の異常がある

ご使用中

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

この製品の使いかた・お手入れ・修理などは、お買い上げの販売店へご相談ください

なお、転居されたり、贈り物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

- ご相談の前に！・本取扱説明書の「お困りのときは」をご覧ください。
- ・また「日立家電品サポートページ」もご覧ください。

「よくあるご質問」など各種情報を紹介しています。

※下記の内容は予告なく変更させていただく場合がございます。最新情報は、日立家電品サポートページをご確認ください。

「日立家電品サポートページ」へはこちら
<https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/>

日立家電 サポート 検索



商品情報やお取り扱いに関するご相談窓口

- LINE、チャット、メールなどでお問合せができます。詳しくは、日立家電品サポートページをご覧ください。
- オペレータとの通話をご希望の場合
 - 受付時間：9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日、祝日)
年末年始は休ませていただきます。
《発信者番号通知のお願い》
「非通知」設定をされているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。

TEL 0120-3121-11
 携帯電話 050-3155-1111 (有料)
 (FAX) 050-3135-2134 (有料)

修理のご依頼や修理に関するご相談窓口

- 「Web修理受付」では24時間、修理のご依頼ができます。
 - 日立家電 修理 web 検索
- オペレータとの通話をご希望の場合
 - 受付時間：9:00～18:00(月～土)、9:00～17:00(日、祝日)
《発信者番号通知のお願い》
「非通知」設定をされているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。

TEL 0120-3121-68
 携帯電話 0570-0031-68 (有料)
 (FAX) 0570-2006-57 (有料)



- 修理ご依頼の前に、当社の修理対応方針につきまして、「修理ご利用規約」をご覧ください。

日立修理ご利用規約 検索

- 「持込修理」については、上記窓口より各地区のサービスセンターをご紹介します。



部品のご購入について

- 部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店（お取り寄せ）または「パーツショップ」へご相談ください。

<https://store.kadenfan.hitachi.co.jp/store/pages/parts.aspx>

日立家電 部品 検索



【ご相談窓口におけるお客様の個人情報お取り扱いについて】

- 個人情報は当社の個人情報保護方針に則り適切に管理いたします。
- 当社の個人情報保護方針につきましては、<https://www.hitachi-gls.co.jp/utility/privacy> をご覧ください。
※URLは変更する場合があります。日立の家電品ホームページにてご確認ください。
- 製品のサービスの提供、各種お問い合わせへの対応に利用させていただきます。
また、アンケートをもとにした製品やサービスを向上させるための分析に利用させていただく場合があります。

日立空気清浄機 保証書

持込修理

この保証書は取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態でご購入日から保証期間内に故障した場合に、本書に記載されている内容に基づき、無料修理をお約束するものです。無料修理をご依頼になる場合は、ご購入の販売店に商品と本書をご持参ご提示ください。

型名	EP-VF500R	保証期間	本体：1年
※ご購入日	年 月 日		
※お客様	お名前	様	
	ご住所	〒 電話 ()	
※販売店	住所 店名	〒 電話 ()	

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。
記入のない場合、レシートまたはご購入を証明するものが代用となりますので、本保証書といっしょに大切に保管してください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
(イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
(ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障または損傷。
(ニ) 車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
(ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用)に使用されて生じた故障または損傷。
(ヘ) 本書のご提示がない場合。
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
(チ) 消耗品の交換。(フィルターなど)
- この商品は持込修理の対象商品です。郵送などで修理依頼された場合の送料などはお客様の負担となります。また、出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には取扱説明書「保証とアフターサービス」に記載されておりますご相談窓口にご相談ください。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または取扱説明書「保証とアフターサービス」に記載されておりますご相談窓口にお問い合わせください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書「保証とアフターサービス」をご覧ください。

修理メモ

 日立グローバルライフソリューションズ株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12
電話(03)3502-2111